

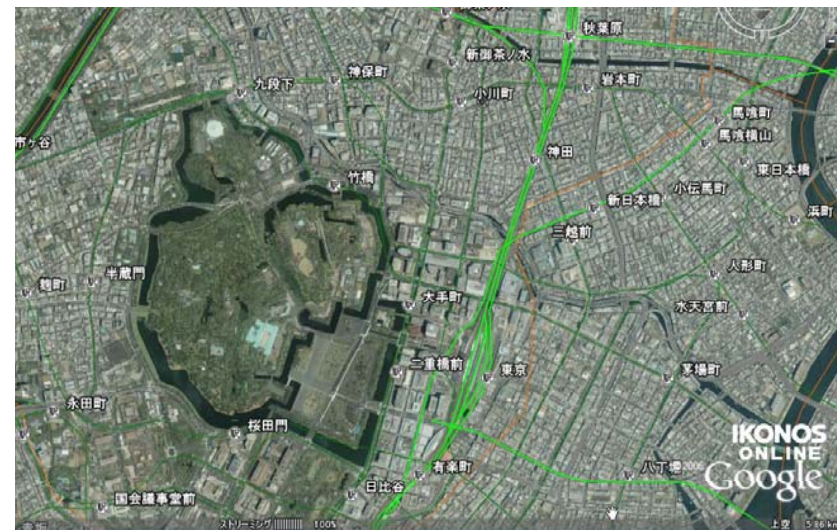
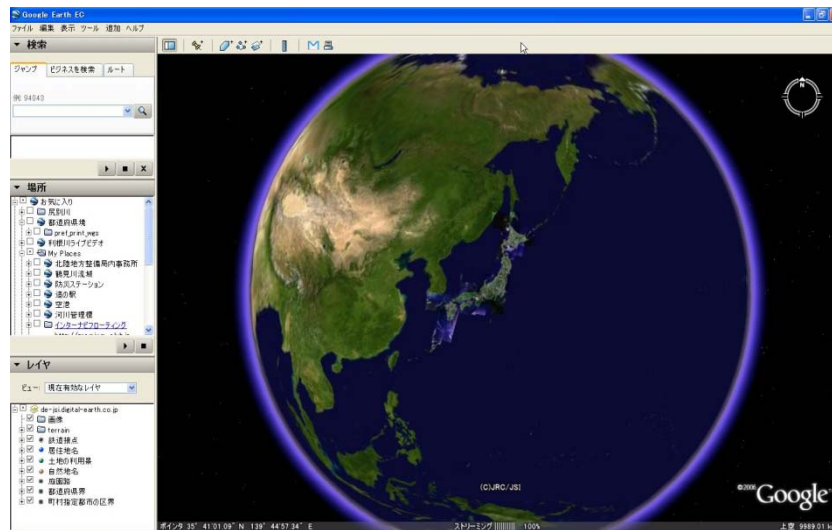


3次元衛星画像基盤情報配信サービス
「IKONOS ONLINE」のご紹介

日本スペースイメージング株式会社

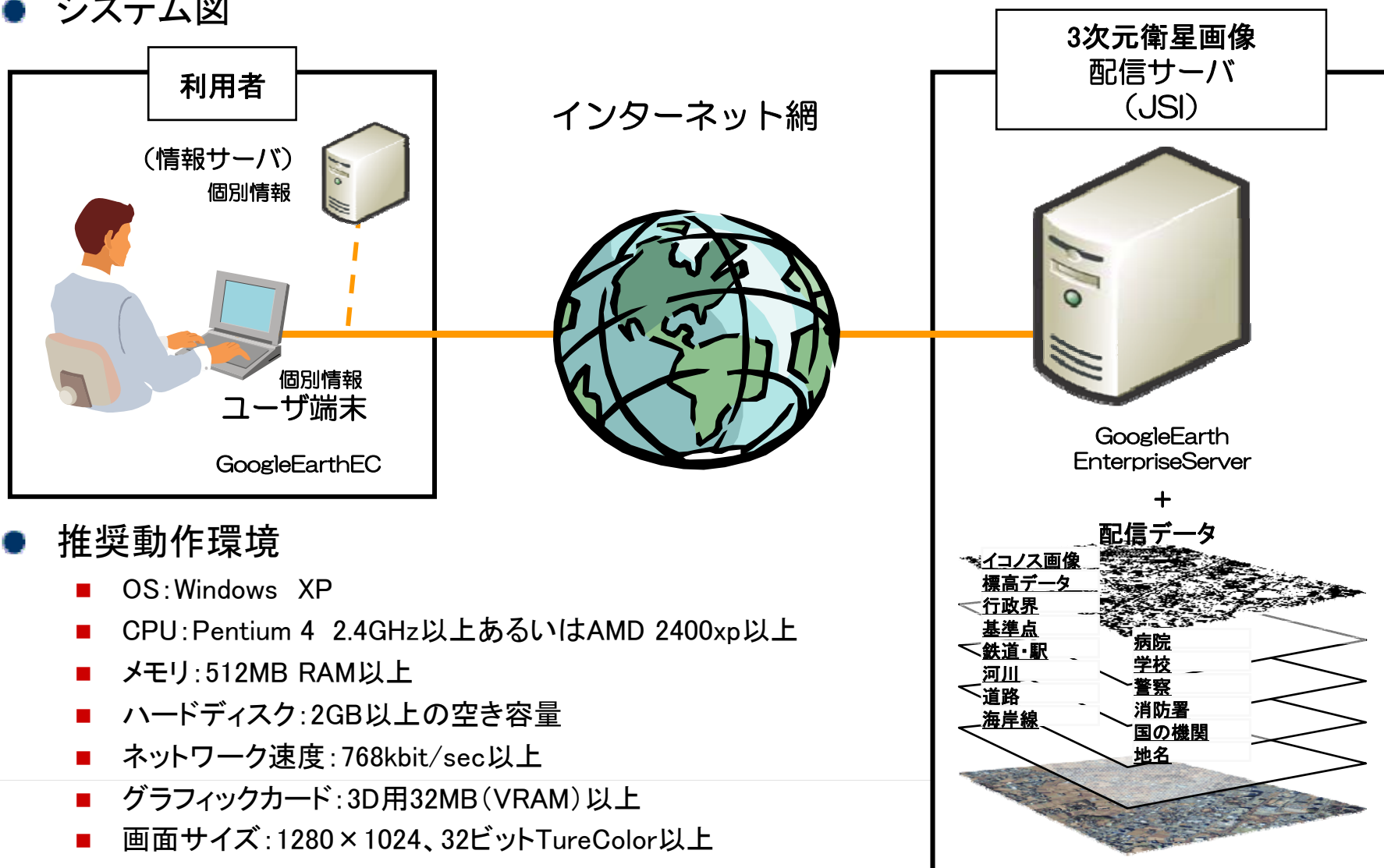
サービス概要

IKONOS ONLINEはGoogle社のサーバソフトウェアをベースに日本全国のIKONOS衛星画像(1mカラー)と国土地理院の標高データ(50mメッシュ)、数値地図25000による行政界や地名などの属性情報を基盤情報として、インターネット経由配信する3次元衛星画像基盤情報サービスです。本サービスは日本全国のシームレスな1mカラーの衛星画像をこれまでにない直感的な操作性と高速性を兼ね備え、自由自在に画像を利用することが出来ます。また、位置情報をベースにした情報共有を行うこともできます。



サービスシステム概要

● システム図



● 推奨動作環境

- OS: Windows XP
- CPU: Pentium 4 2.4GHz以上あるいはAMD 2400xp以上
- メモリ: 512MB RAM以上
- ハードディスク: 2GB以上の空き容量
- ネットワーク速度: 768kbit/sec以上
- グラフィックカード: 3D用32MB (VRAM) 以上
- 画面サイズ: 1280 × 1024、32ビットTrueColor以上

サービス特長

● 日本全国の高解像度IKONOS画像を整備

- 日本全国の高解像度(1m解像度カラー)のIKONOS衛星画像を整備しているため、都市部から山間部、離島まで日本中どこでも均質な画像情報を提供します。IKONOS画像の整備率は約99.5%です。(H20年5月現在)日本以外の地域は低解像度画像になります。

● 大容量画像データの高速表示

- 大容量データの高速配信に実績のあるGoogle社のソフトウェアを採用し、高速な画像表示と直感的で簡単な操作性を実現しています。

● 業務利用が可能

- インターネット上で公開されているGoogleEarth無料版は、基本的に業務利用は不可です。本サービスは専用ソフトウェア「GoogleEarthEC」を用い、弊社の専用サーバに接続するため、業務用途での利用が可能です。

● 基本属性情報の同時配信

- 国土地理院発行の数値地図を基本属性とし、画像と重ねて同時に配信していますので、衛星画像付地図として利用できます。

● 利用料年間定額制

- 利用料は年間定額制を採用しており、システム構築の初期投資の必要がなく、低コストで衛星画像の利用環境を構築することができます。

● 衛星画像の更新

- 今後撮影されるIKONOS画像の年次更新を予定しています。

● 各種アプリケーションとの連携

- GoogleマップやGoogleEarthで作成したKML形式をはじめ、テキスト形式(.txt)やシェイプ形式(.shp)など様々なファイル形式のデータに対応しており、各種アプリケーションと連携することができます。

● 拡張性

- お手元にある情報をお客様のサーバに格納し、本サービスの画像データと組み合わせて表示するなど付加価値の高い情報を作成することができます。

サービス比較表

	IKONOS ONLINE		GoogleEarth無料版	
利用許諾	○	業務利用可能	△	業務利用不可
サービス画像	○	日本全国1m解像度の均質なIKONOS衛星画像	×	都市部以外は低解像度画像
				1m、15m解像度画像などが混在
画像更新	○	定期的な画像更新(予定)	×	不定期
レイヤー情報	○	国土地理院発行 数値地図25000の情報を重ね合わせて表示	○	独自の情報を重ね合わせて表示
高さデータ	○	国土地理院発行 数値地図 50mメッシュ標高データ	△	90mメッシュ
ソフトウェア	◎	GoogleEarth EC	△	GoogleEarth
		高度な画像印刷・画像保存、線や面積、円計測機能、表、GPSデバイスのインポート、動画作成などの高度な機能		小エリア画像印刷や画像保存、線計測などの基本機能のみ
	◎	GIS(shape)データの取込が可能	×	GIS(shape)データの取込は不可
画像保存・印刷機能	◎	高解像度画像印刷可	△	低解像度画像印刷のみ
	◎	外部への印刷物配布可能 (著作権表示が必要)	×	外部への配布不可

ソフトウェア機能紹介

● 画像高速表示

- 拡大・縮小、移動、3次元ビューの傾斜、回転など高速でなめらかに操作することができます。

● Googleの検索機能との連動

- 番地レベルでの検索で、任意の住所へジャンプすることができます。

● 画像印刷・保存機能

- モニター画面の解像度以上の高品質で画像を保存及び印刷することができます。

● ネットワークリンク機能

- ネットワークから動的に更新される「ネットワークリンク」を作成することができます。移動する物体(人、車)の追跡、センサーの監視、ほぼリアルタイムでの天気と交通状況と重ね合わせて使用することができます。

● GISデータのインポート(Shapeファイル等の読み込み)

- 従来のGISファイルも直接インポートが可能。インポートファイルは取り込まれてから、KMLに変換され、画面に表示されます。25以上のGIS形式ファイルに対応しています。

● 動画作成

- WMVまたはAVI形式の動画に出力することができます。

● 線・面積測定

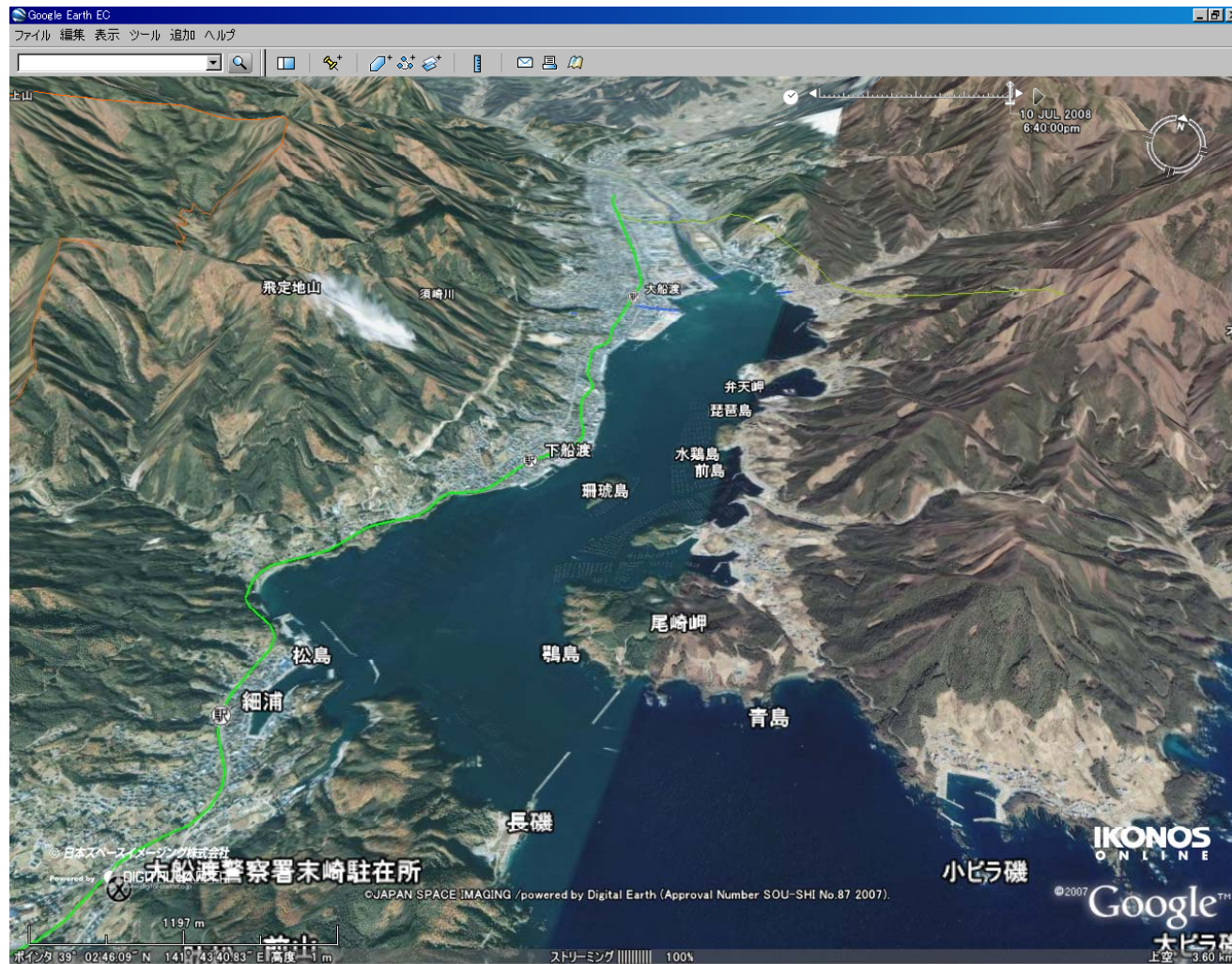
- 線と領域の面積を簡単に測定することができます。

● 描画ツール(多角形等)

- パスおよびポリゴンの描画ツールを使用して、画像上に線や図を書き込んで補足した情報をKMLまたはKMZ形式で共有することができます。

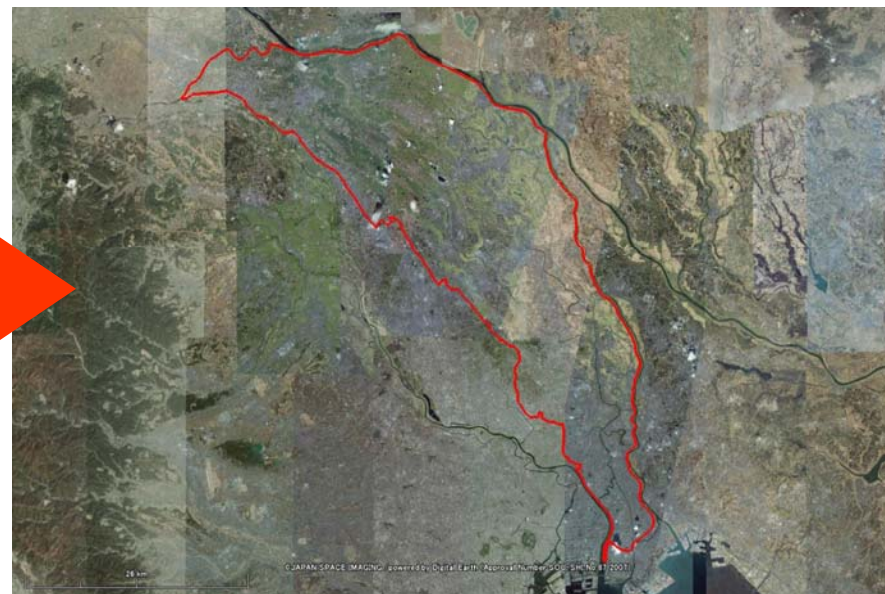
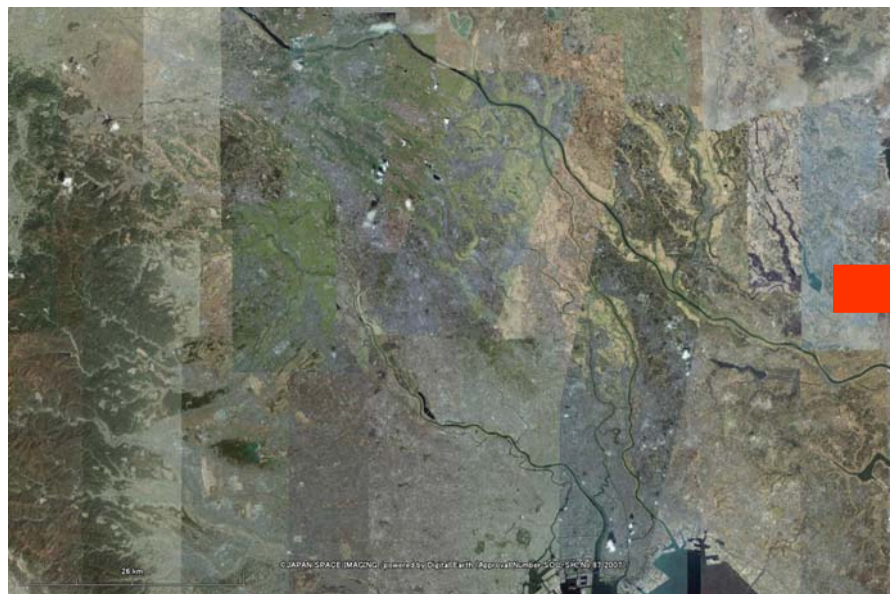
活用事例：各種属性情報表示

- 高解像度IKONOS画像と行政界や町丁目情報、鉄道ラインなど属性情報を同時表示することができ、資料作成等に役立てることが出来ます。



活用事例：GISデータとの連携

- これまでに蓄積された各種GISデータ(シェイプファイル)を本サービス上に取り込み、表示することができます。

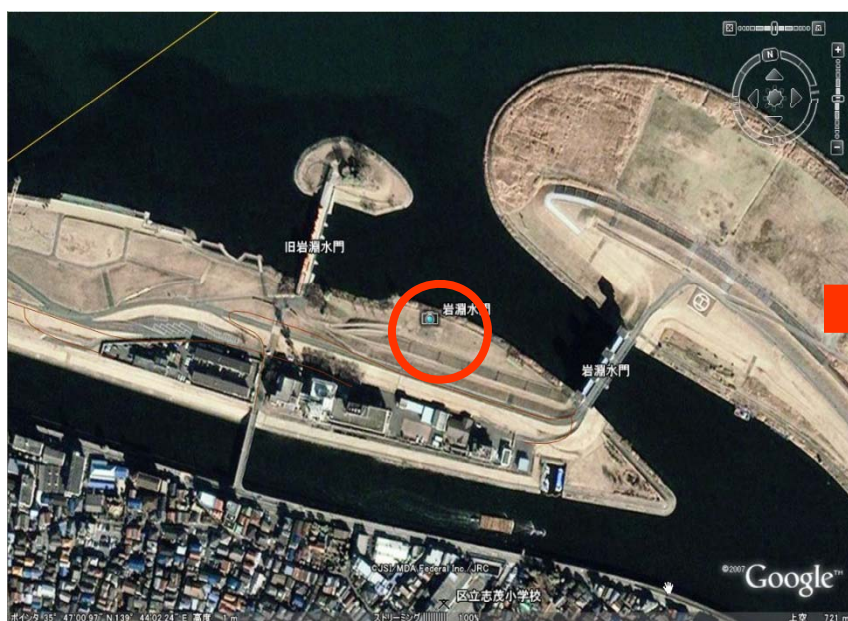


シェイプファイル取込前

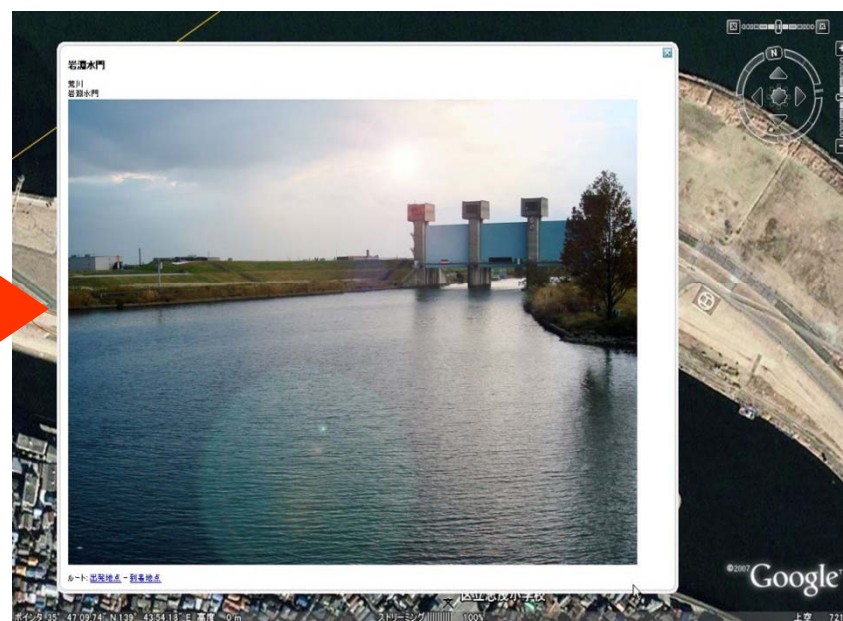
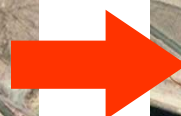
シェイプファイル取込後

活用事例：現地写真の取り込み

- ライブカメラとのリンクや撮影した写真情報を取り込んで本サービスの画像上に登録・表示することができます。



現地写真表示前



現地写真表示後

活用事例：ライブカメラ情報の表示

- 道路や河川、ダムなどのライブカメラを画像上にリンクし、ライブ画像として表示することができます。



ライブカメラ表示前



ライブカメラ表示後

活用事例：経年変化比較

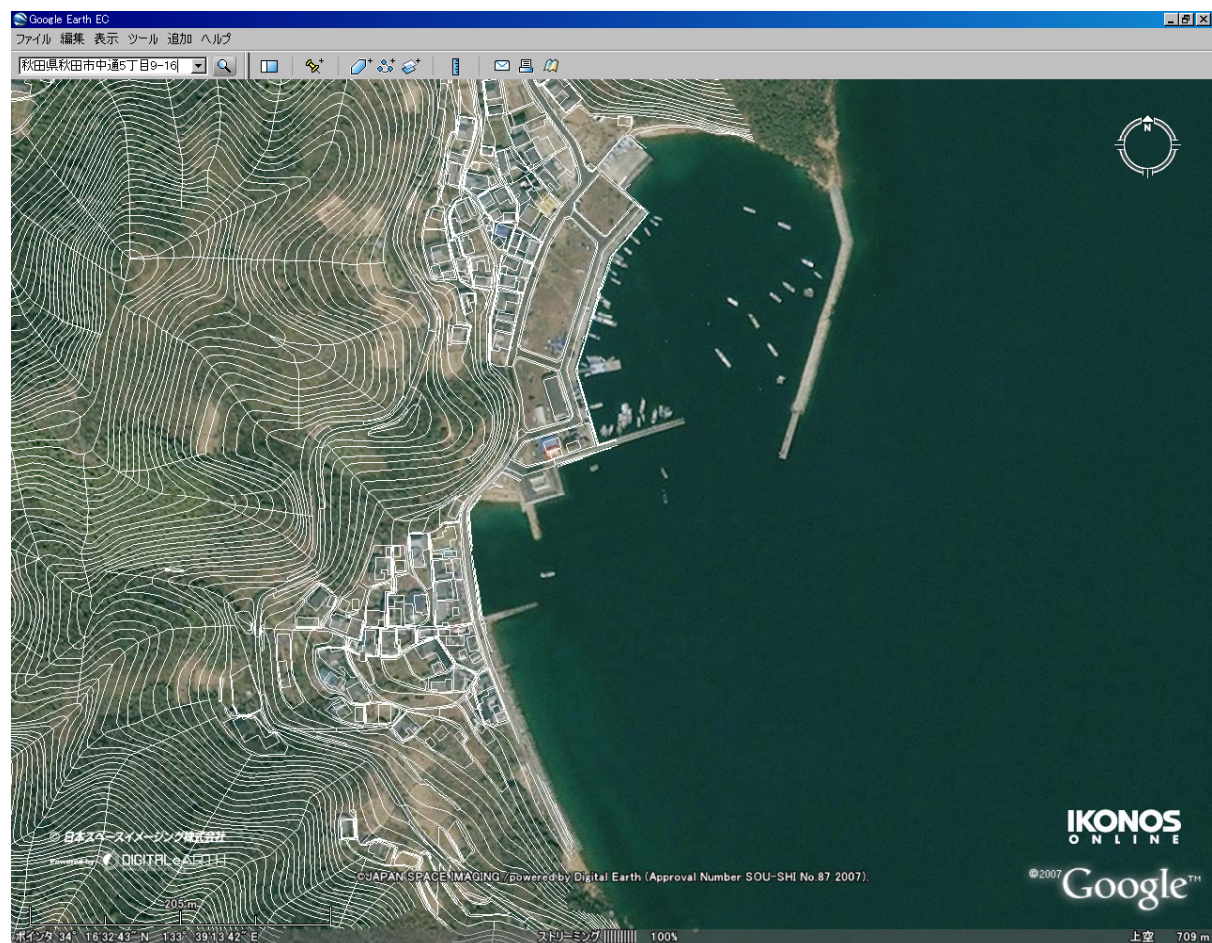


- 本サービスの画像と他の画像情報を重ねて表示することができます。例えば、災害前後の画像を比較することで災害状況の把握ができます。

※IKONOSONLINEではベース画像の提供のみとなります。経年変化の画像は別途ご用意していただく必要があります。

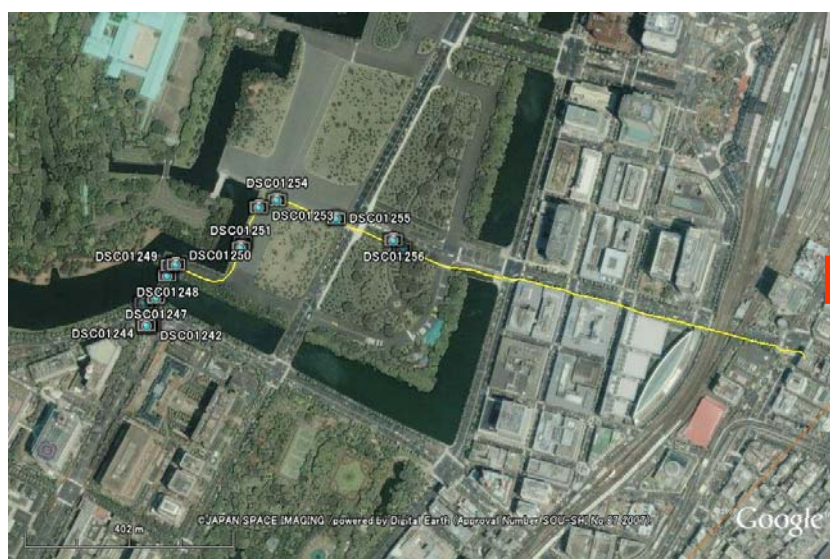
活用事例：実測データとの重ね合わせ

- 実測の測量データと重ね合わせる事で、より明確で厳密な周辺管理が可能となります。

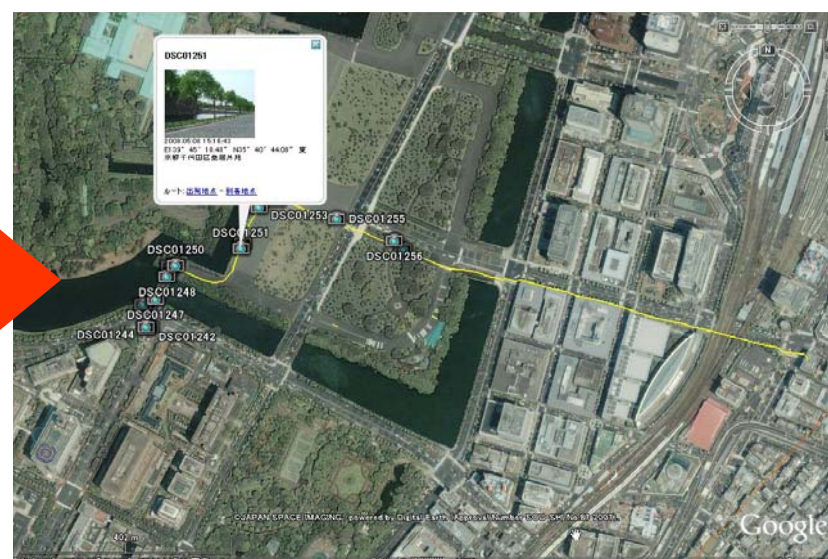


活用事例: GPSデータの取込

- GPSデータの取り込みのみならず、GPSデータ上にデジタルカメラで取得したデータを取り込んで表示することができます。



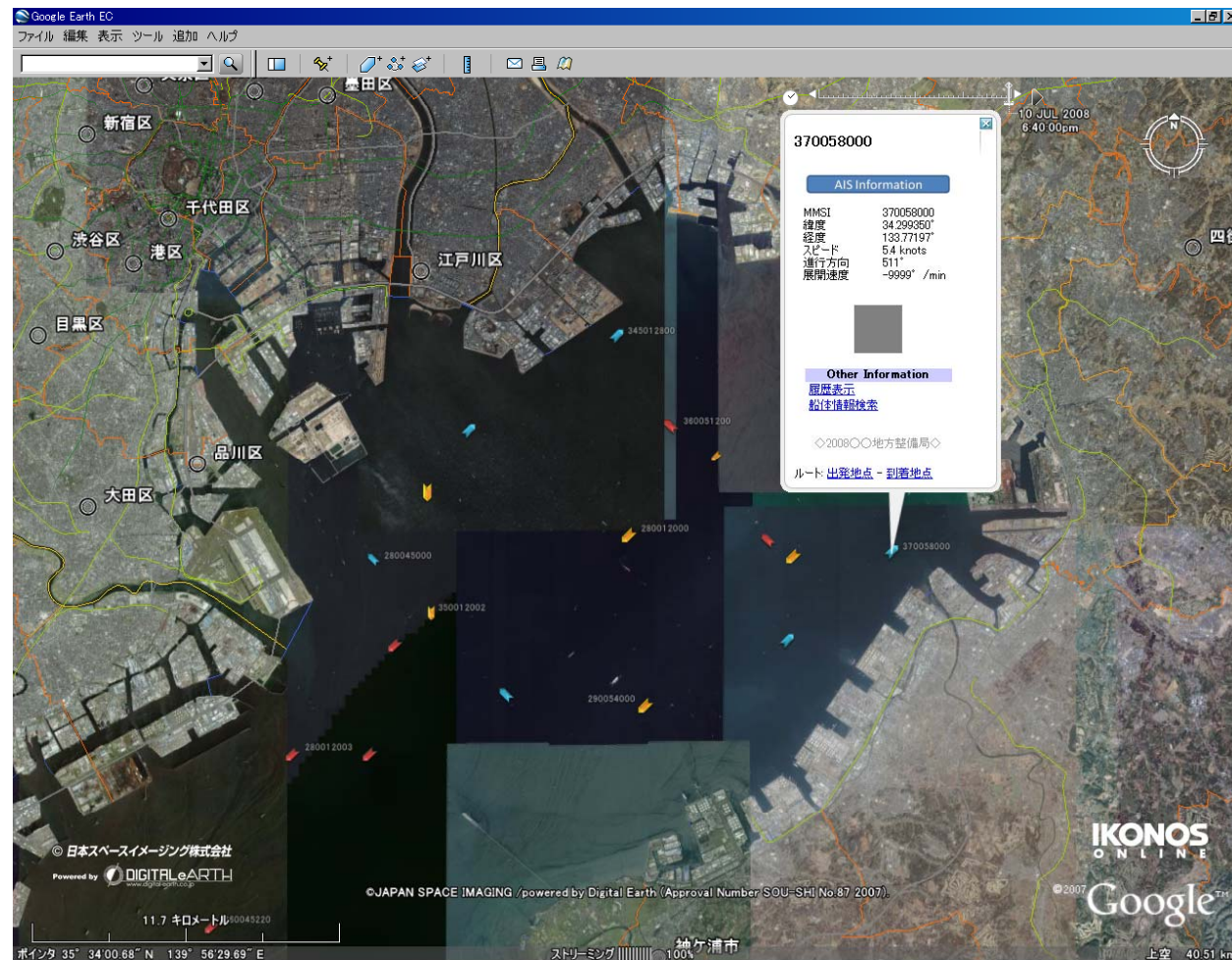
GPSデータ及び写真情報取込



GPS上の写真を表示

活用事例: AIS (船舶自動識別装置)との連携

- AIS(船舶自動識別装置; *Automatic Identification System*)との連携により、船舶の動的管理や航跡、履歴管理などが可能なため、航路保全や施工時の安全確保など、より現場に即した管理が可能になります。

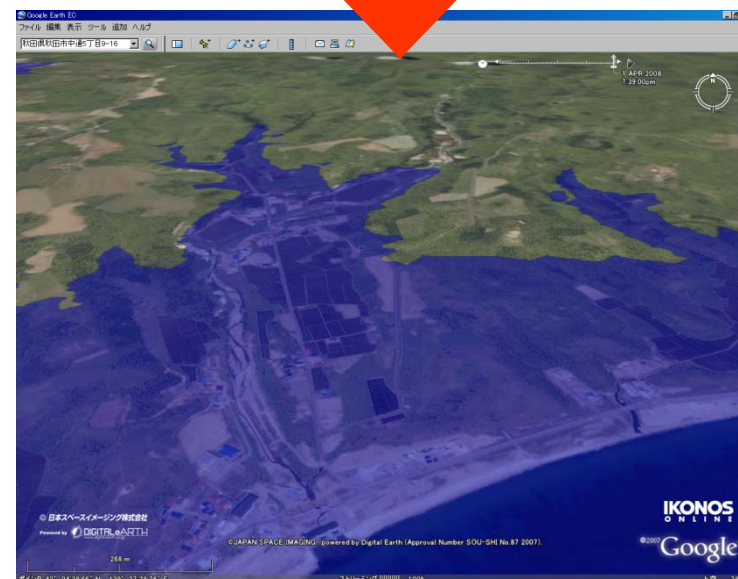
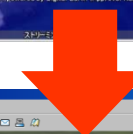
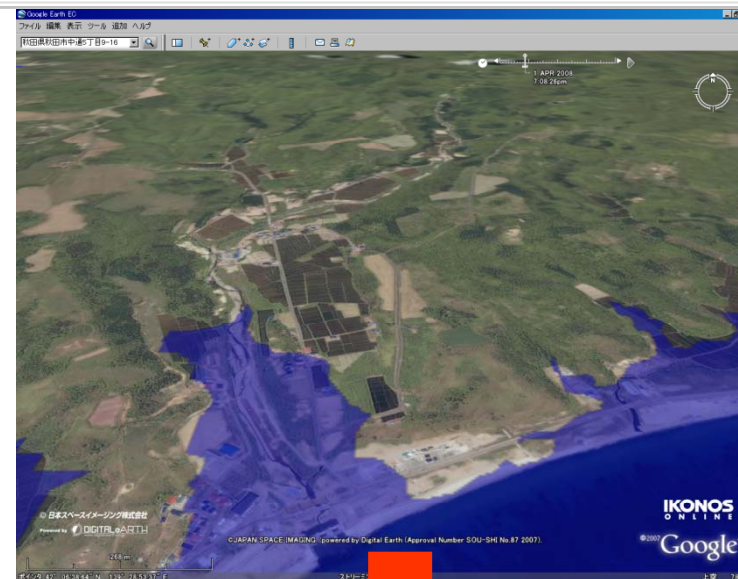
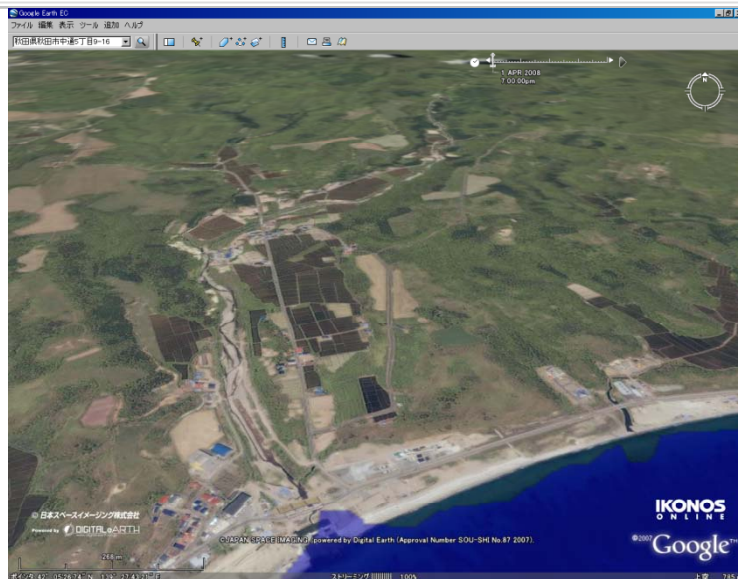


活用事例：浸水情報の重ね合わせ

- 浸水想定区域などのハザード情報を重ねて表示することができ、わかりやすい説明資料を簡単に作成することができます。

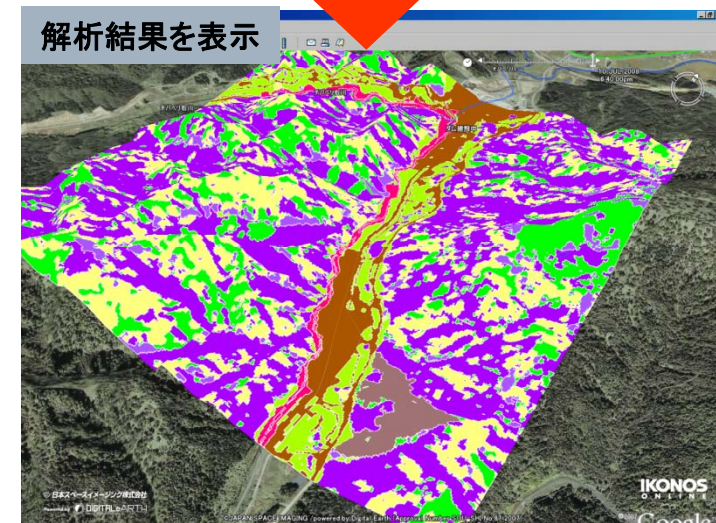
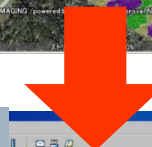
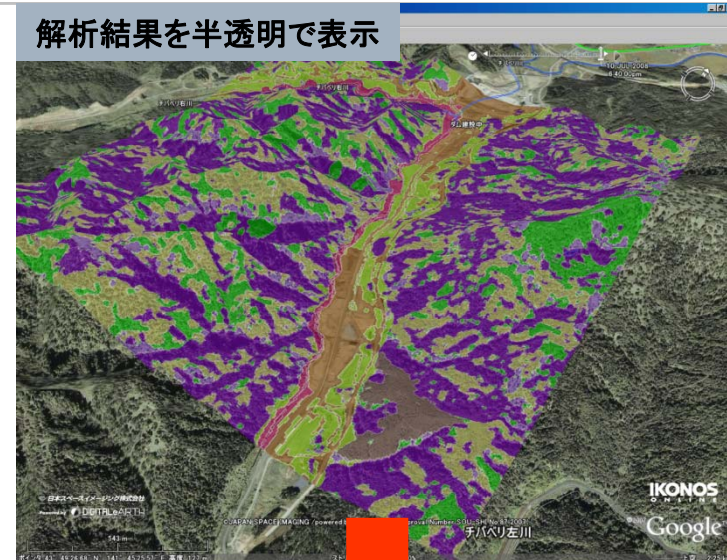
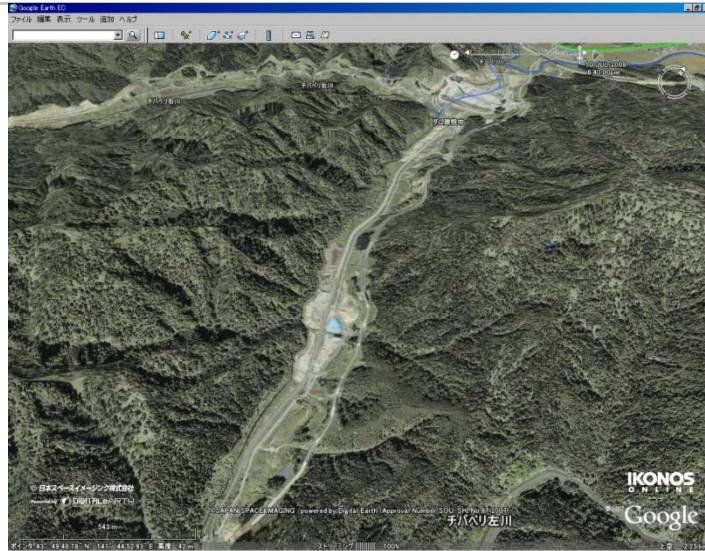


活用事例：高潮・津波シミュレーション



- 高潮・津波などのハザード情報を重ねて、時間単位の浸水状況を表示することができるため、よりリアル感のある説明資料を作成することができます。

活用事例：解析結果の重ね合わせ

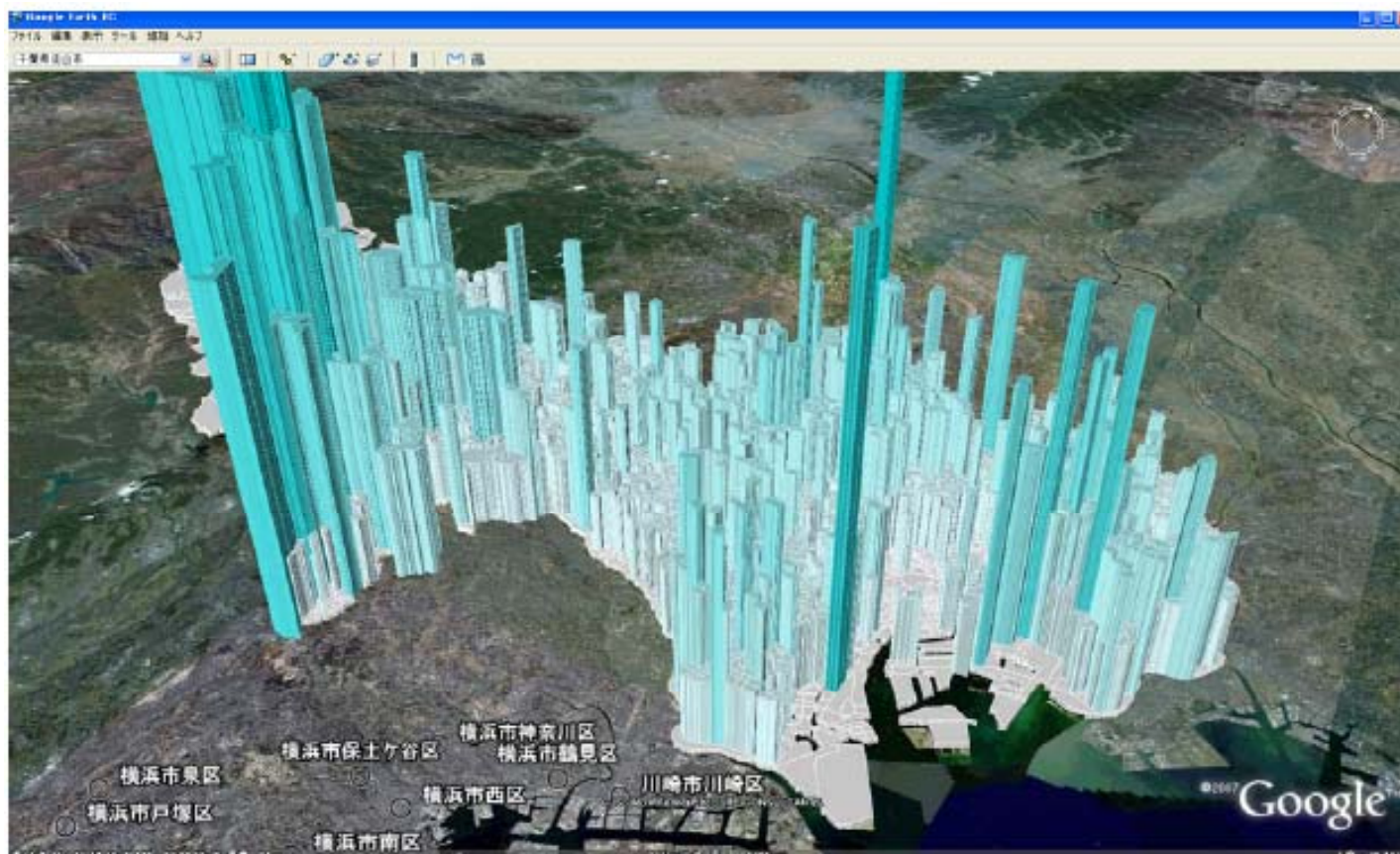


- 衛星画像の解析処理結果によって得られた土地被覆分類画像などを重ねて表示することができます。

画像解析処理 土地被覆分類画像

活用事例：統計情報の重ね合わせ

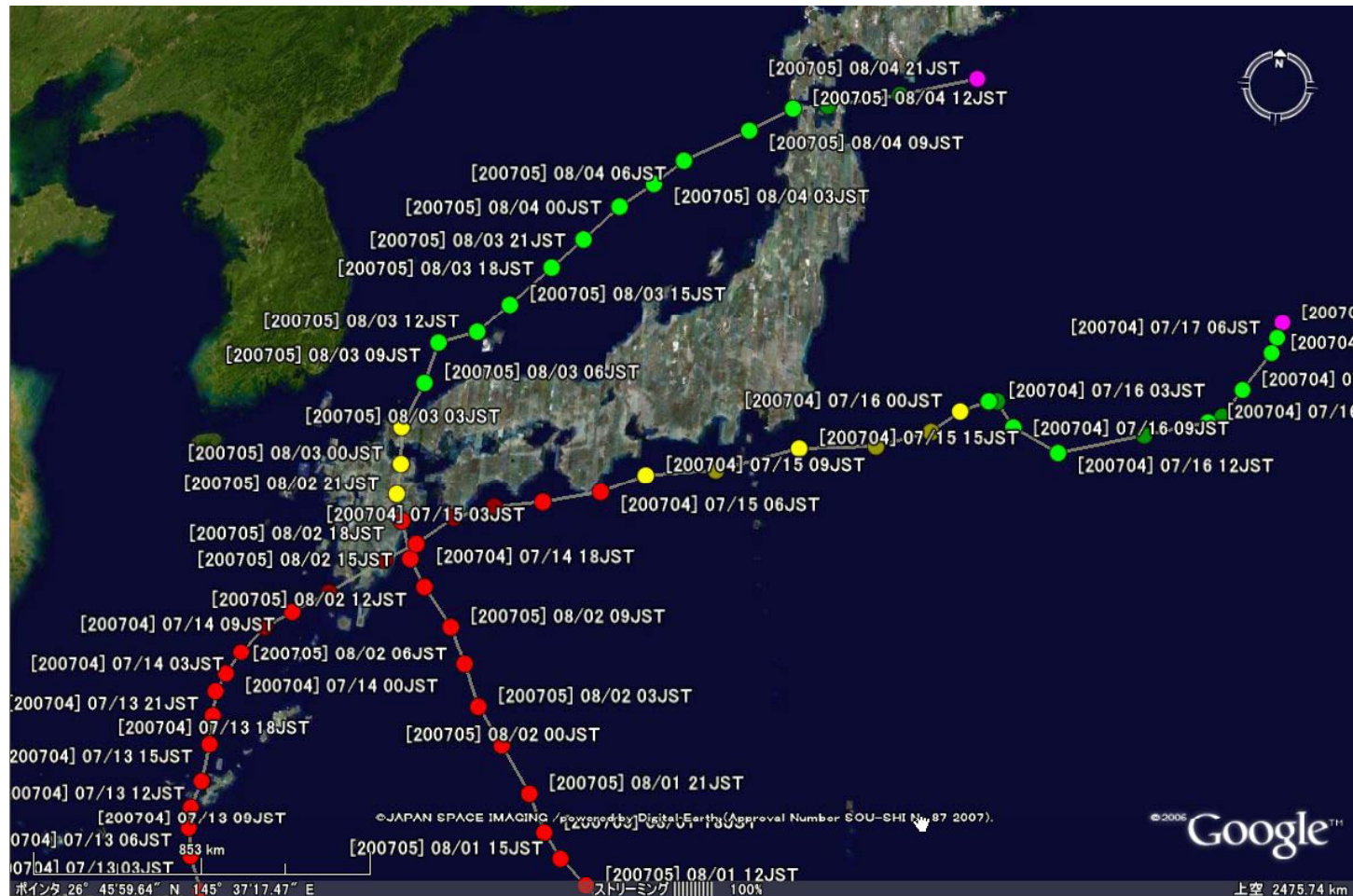
- 統計情報を画像上に重ねて表示することで、グラフィカルでわかりやすい資料作成ができます。



東京都の町丁目別人口(平成12年度国勢調査データ)

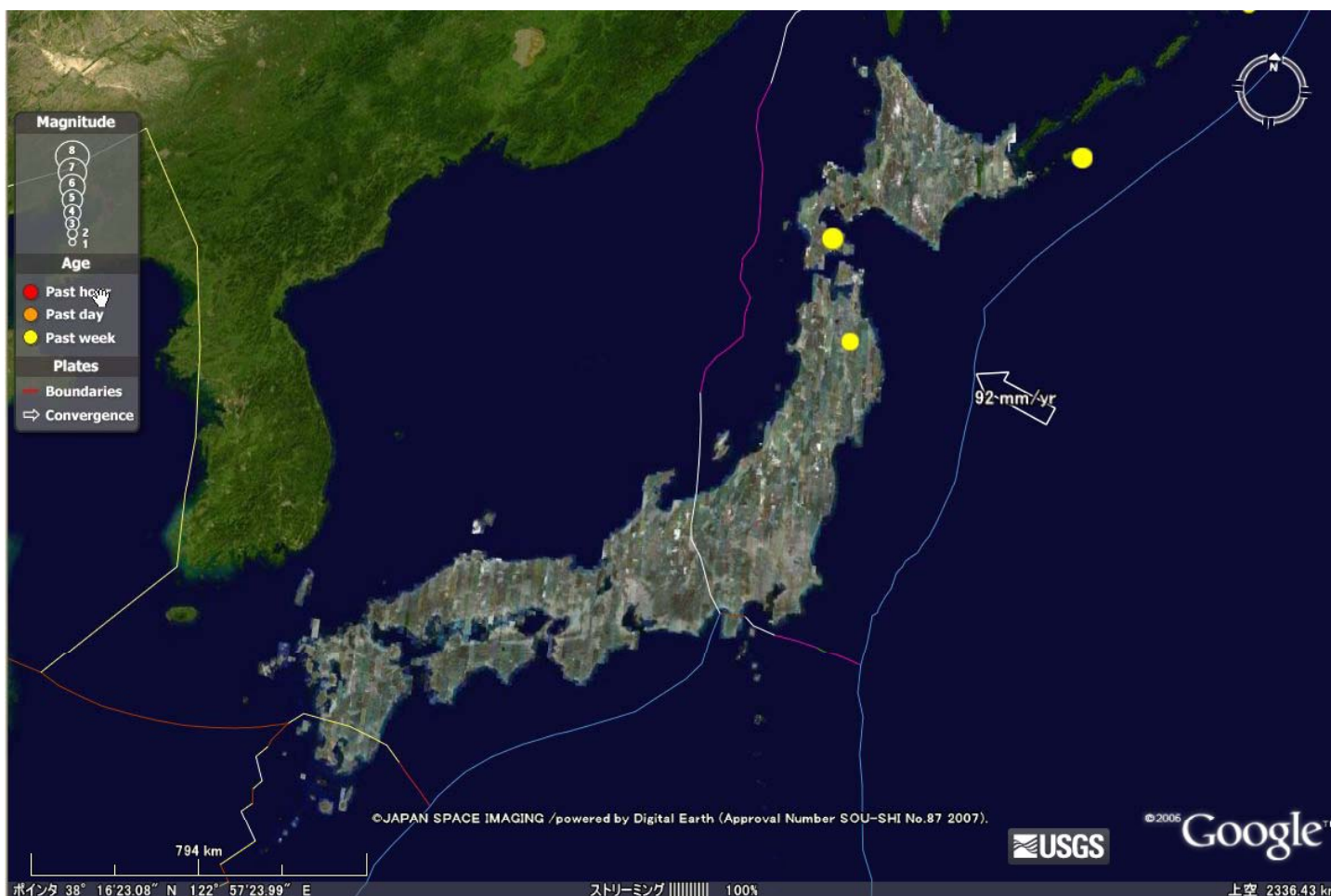
活用事例：台風情報の重ね合わせ

- 統計情報を画像上に重ねて表示することで、グラフィカルでわかりやすい資料作成ができます。



活用事例：地震情報の重ね合わせ

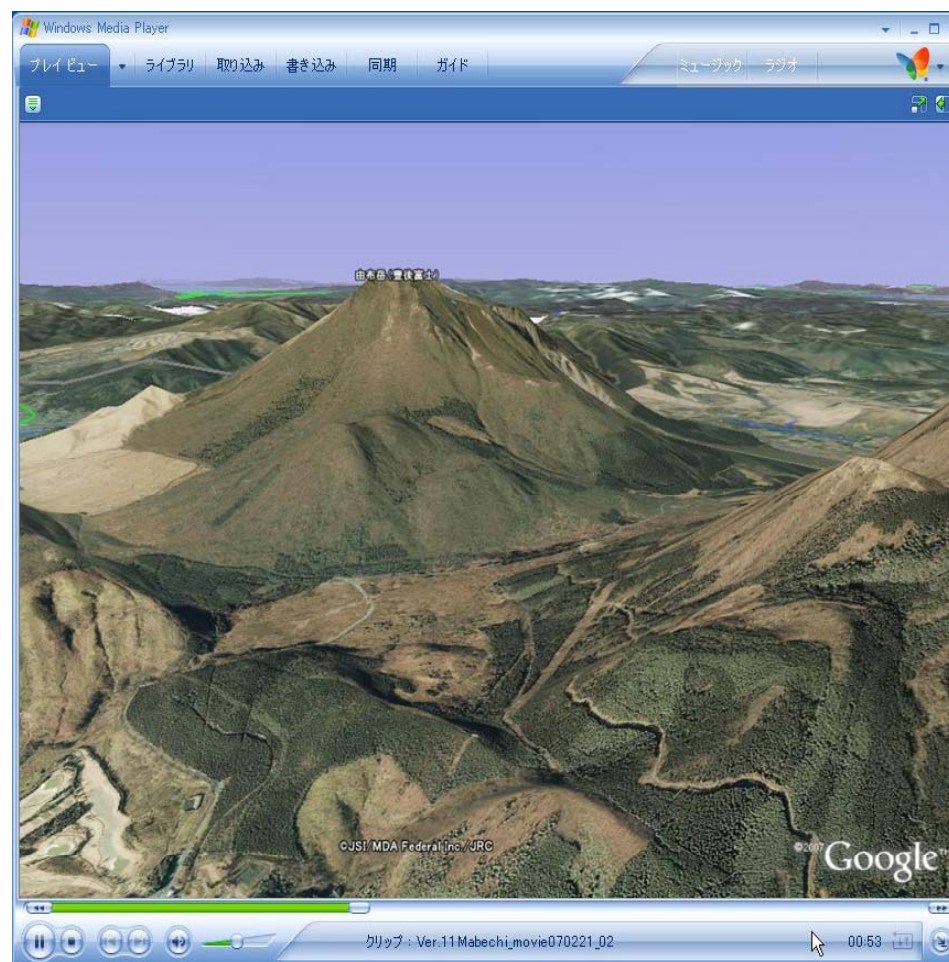
- アメリカ地質調査所が公開している世界の地震情報(規模、震源地の深さ)を重ね合わせることで、リアルタイムで地震情報を把握することができます。



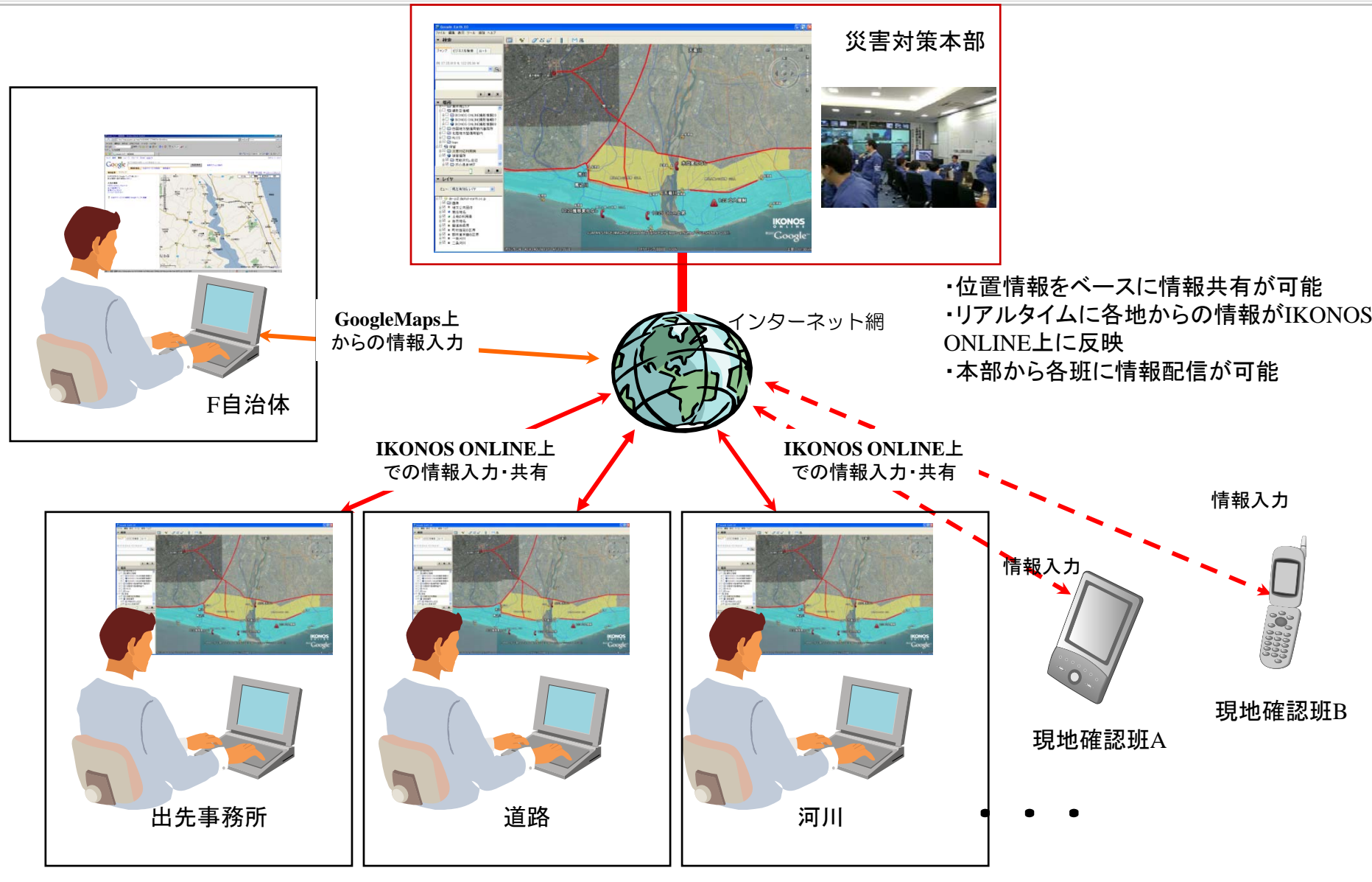
地震情報 出典：アメリカ地質調査所(USGS)

活用事例：動画作成

- 指定したルートに沿って、動画を作成することができ、各種シミュレーションをはじめ、周辺環境の現況把握や開発地区の住民説明などにご利用できます。



IKONOS ONLINEを活用した情報共有のイメージ



お問い合わせ

URL: <http://www.spaceimaging.co.jp/>

本件に関しては、下記までお問い合わせください。

日本スペースイメージング株式会社

営業本部

TEL: 03-5204-2727 FAX: 03-5204-2730

Googleは米国グーグル社の登録商標・商標です。

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(空間データ基盤)及び数値地図50mメッシュ(標高)を使用したものです。(承認番号 平19総使 第87号)